

しまし 議会だより

Shimashi
Gikai

第86号

2026. 6. 1



議会だよりの
バックナンバー
はこちらから

『子供サーフィン体験会』 阿児町国府白浜

志摩市サーフィン活用推進協議会と伊勢志摩ライフセービングクラブが連携して市内小中学生を対象とし、サーフィン体験会やライフジャケットの正しい使い方を体験してもらいます。



第1回定例会

令和8年度一般会計当初予算等を可決

第1回臨時会

令和7年度一般会計補正予算等を可決

【主な掲載内容】

定例会での主な審議

一般質問 市政のここを聞く！

こんにちは志摩びとさん

令和8年度 一般会計予算

ココが聞きたい!

可決された当初予算のうち、いくつかの内容を紹介します。

YouTube「志摩市議会」チャンネルでは議会の録画映像を視聴できます。 YouTube



各動画は
こちらから



3月 第1回定例会

2 3月 第1回定例会

安心して暮らすための交通手段を

地域活性化 推進事業費

コミュニケーションバス
運行事業 6676万円

市内の公共交通が少ないエリアを解消するため、地域ごとのニーズに合わせた予約型バス等の運行や実証実験に取り組みます。

問 浜島地区の一般ドライバーを活用した運行予約型バスの運転士不足の解消策を問います。

答 令和8年度、国の財政支援が受けられる集落支援制度の活用も視野に入れ、会計年度任用職員として一般ドライバーを確保する手法の実効性等を検証する予定です。

問 デマンド交通が令和8年10月から大王町と志摩町で本格運行になります。停留所等の調整は今後どう行いますか。

答 乗降実績データの分析や、利用者アンケートを定期的を実施し、利用実態等の把握に努めます。
このような分析を通じて、地域のニーズ等を的確に把握し、運行体制や停留所の配置等、柔軟な見直しを図ることで利便性の向上を推進し、より利用しやすい公共交通の構築を目指したいと考えています。



「いつもの外出」をもっと自由に

会期 2/26～3/25

議案 31件

その他 3件

請願 1件

発議 1件

一般質問 11人

令和8年度 会計別当初予算

※1万円未満四捨五入のため、総額に差異があります。

会計区分		令和8年度予算額		対前年度当初比
一般会計		294億	7万円	4.7%
特別会計	国民健康保険特別会計	61億	2464万円	△0.8%
	後期高齢者医療特別会計	18億	219万円	6.7%
	介護保険特別会計	77億	3952万円	1.4%
	住宅新築資金等貸付事業特別会計		480万円	△10.2%
企業会計	水道事業会計	30億	167万円	△0.3%
	収益的支出	16億	5624万円	△0.6%
	資本的支出	13億	4542万円	0.1%
	下水道事業会計	8億	2515万円	△28.4%
	収益的支出	5億	4122万円	4.1%
	資本的支出	2億	8393万円	△55.1%
	国民健康保険病院事業会計	18億	9681万円	6.7%
	収益的支出	17億	4082万円	7.4%
資本的支出	1億	5599万円	△0.2%	
志摩市全体予算総額		507億	9484万円	2.6%

通院費助成で安全安心の出産環境

妊婦健康診査事業

妊産婦の分娩及び健診に係る交通費助成金

577万7千円

安全な出産に向けて、妊婦健診・分娩・産婦健診に係る交通費等の費用を支援し、安心して妊娠・出産ができる体制を確保します。

問 助成の対象者や条件を問います。

答 市に住民登録があり、市内で妊娠・出産・育児をする人が対象です。里帰り出産や本人の希望による遠方の受診は対象外ですが、医療的理由や定員超過の場合は認められます。

問 自家用車での移動に係る助成単価は1km当たり37円です。実費との乖離を指摘する声もありましたが、その根拠を問います。

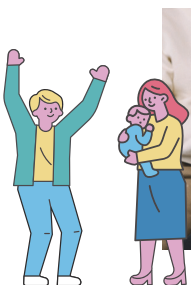
答 市の旅費規程に準じています。県の補助事業の要領に基づいた設定となっています。財源は国2分の1、県4分の1、市4分の1です。

問 事業の特徴と申請時期を問います。

答 産科医療機関がない地域の支援として、健診から産後までを支える県で初の取り組みで、出産後に一括して申請を受け付けて、精査後に入金します。



安心できる出産体制へ



守れるか、志摩市の水産業

水産業振興事業費

水産業新規就業者確保・定着支援事業

712万4千円

新たな担い手の確保に向け、個人の新規就業者を対象に、漁船・漁業資材の購入費の一部補助を行います。また、南部地域連携事業における就業フェア等の参加および民間企業等との連携により人材確保を図ります。

問 民間派遣企業と連携した新たな協力隊確保の仕組みで、人材不足が深刻な大型定置網漁業の従事者は確保できますか。

答 高齢化による労働力不足により大型定置網漁業の操業日数が減らないよう、水産専門の人材派遣会社を活用することにより、人材を計画的に確保していきたいと考えています。

問 漁業者支援、新規就業者支援補助金とはどのような支援ですか。

答 新規に漁業を始める人を支援するために漁業資材等の購入費の2分の1を補助します。補助金の上限は30万円です。

新規で漁業協同組合の組合員になった人や、既に組合員になった人が新たな職種を始めるときにも支援をします。



網を引く手、つなぐ未来



80周年、夜の観光を盛り上げる

伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業

イベント開催業務委託料

700万円

令和8年度に伊勢志摩国立公園指定80周年を迎えることを記念して各種イベントを実施します。

問 伊勢志摩国立公園指定80周年記念イベントとはどのような事業ですか。

答 伊勢志摩国立公園の指定80周年を記念し、英虞湾を舞台にしたナイトクルーズと花火の打ち上げを一体化させたイベントを計画しています。

問 開催場所を英虞湾とした理由を問います。

答 市内で日常的に遊覧船が運航されている

のは英虞湾のみであり、安全な航路の確保と受け入れ体制が整っているため最適と判断しました。

問 一過性のイベントで終わらせず、いかにして持続的な観光誘客につなげるのかを問います。

答 ナイトクルーズを夜の観光コンテンツとして確立させ、日帰り客の宿泊転換や滞在満足度の向上を目指します。夜の魅力的な過ごし方を提示することで、消費拡大等を図り、持続的な誘客につなげたいと考えています。



新たな夜の魅力に



補正額（第9号）	3935万8千円	→ 衆議院議員選挙実施のため
補正額（第10号）	2億6507万5千円	→ 国庫補助金が増額され小中学校整備事業等の一部予算を増額したため
補正額（第11号）	繰越明許費の補正	→ 総合住民情報システム改修31万2千円を令和8年度に繰り越すため
予算総額	299億8679万6千円	

病院費

補正
第10号

市民の医療を守る 約2億円の支援

病院事業会計繰出金

1億9759万3千円

人件費高騰や物価高騰等による市民病院の費用負担の増加、および浜島診療所の経営安定に係る支援等を行うものです。

答 病院事業への基準を超えた基準外繰出金です。

浜島診療所の経営安定化支援に病院経営安定化支援補助金を759万3000円、志摩市民病院に病院経営改善補助金として1億9000万円を繰り出しました。

問 法定内繰入額を超過した繰出金と思われるが、繰り出さなければならなくなった理由を問います。

病院収益の減少、人件費の高騰、物価高騰による診療材料費等の費用負担が増加したことにより、資金繰りが厳しくなったことが原因です。

補正
第10号

進学応援金の給付実績と周知状況

進学応援金

給付事業

進学応援金

△767万円

経済的に厳しい中で進学したい意志がある学生に対し、進学に係る費用の一部支援として、高校等8万円・大学等

15万円を上限に給付等を行うものです。

問 約767万円減額となった理由を問います。

答 給付対象を高校等50人、大学等61人と見込んでいましたが、実績が高校等31人、大学等20人ととどまったため、不用額が生じました。

物価高から医療を守る



常任委員会の審査から

委員会に付託された案件を審査しました。ここでは主な質疑を掲載します。

総務産業常任委員会 主な質疑

議案第18号 市長、副市長及び教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正

令和7年度志摩市特別職報酬審議会からの答申に基づき、市長・副市長・教育長の給与を改定するため、条例の一部改正を行うものです。

特別職給与、 17年ぶりの改定

問 長期間据え置かれた給与を改定する理由を問います。

答 物価高騰や他市との均衡を鑑み、17年ぶりに審議会を開催しました。

問 月額1万円の増額と決定した経緯を問います。

答 厳しい社会情勢や市民の生活環境を十分に考慮し、急激な変動を避けた月額1万円の答申に基づき、決定しました。

請願第1号 コミュニティセンター(元公民館)に係る管理事務費の算定方法の見直しを求める請願書

阿児地区にあるいくつかのコミュニティセンターに係る管理事務費について、算定方法の見直しを求めるものです。

みんなの拠点を守るルールを再確認

問 貸館業務と自治会業務の違い、および背景にある助成金等も併せて市に説明を求めます。

答 地区公民館の指定管理業務は貸館や維持管理4点に限定され、見守りや防災等の自治会業務は管理料増額の対象外です。

市は別途、活動助成金や事務費補助金を交付しており、令和7年度は提出者の6地区へ計1657万円余りを支援しています。

教育厚生常任委員会 主な質疑

議案第20号 国民健康保険条例の一部改正

問 第2期三重県国民健康保険運営方針に基づき、令和11年度までに「県内どこに住んでいても、所得や世帯構成が同じであれば保険税額も同じ」になるよう、標準保険料率への統一を行うこととされています。本市においても、段階的に保険税率を見直していくことや、新たに国が子育て支援の制度を創設したことに伴い「子ども・子育て支援納付金」の課税が始まることから、条例の一部改正を行うものです。

変わる保険税と新設の支援金制度

問 令和11年度の標準保険税への完全移行に向けて、今後の税率改正の予定を問います。

答 毎年度、県の示す標準保険料率を基準とし、段階的に見直しを検討していきます。

問 新設される、子ども・子育て支援納付金の内容を問います。

答 少子化対策を強化する国の子ども・子育て支援加速化プランの財源として、令和8年度から導入される全国一律の新しい制度です。児童手当の拡充や「子ども誰でも通園制度」、育休給付金等に充てられます。

人事

適任と認めた人権擁護委員は次の方々です。

※敬称略

● 人権擁護委員

たけうち やすし 竹内 靖
すけだ まさし 助田 雅人

各議案書・資料等は
はこちらから



議案の審議結果一覧

● 全会一致で可決した議案等

※誌面の都合上、議案名が省略されることがあります。

区分	議案名
条例	改正
	議案第17号 公告式条例の一部改正
	議案第19号 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
	議案第21号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
	議案第23号 火入れに関する条例の一部改正
	議案第24号 国民健康保険病院事業の設置等に関する条例の一部改正
	議案第25号 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
	議案第26号 火災予防条例の一部改正
	議案第27号 学校設置条例の一部改正
議案第33号 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	
予算	補正予算
	議案第3号 令和7年度一般会計補正予算(第10号)
	議案第4号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
	議案第5号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
	議案第6号 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
	議案第7号 令和7年度水道事業会計補正予算(第5号)
	議案第8号 令和7年度国民健康保険病院事業会計補正予算(第4号)
	議案第32号 令和7年度一般会計補正予算(第11号)

● 全会一致で可決した議案等

※誌面の都合上、議案名が省略されることがあります。

区分	議案名
予算	当初予算
	議案第9号 令和8年度一般会計予算
	議案第12号 令和8年度介護保険特別会計予算
	議案第14号 令和8年度水道事業会計予算
	議案第15号 令和8年度下水道事業会計予算
議案第16号 令和8年度国民健康保険病院事業会計予算	
発議	発議第1号 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書
その他	諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
	諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
	承認第1号 専決処分の承認を求めること(令和7年度一般会計補正予算(第9号))
	議案第28号 総合計画基本構想の策定
	議案第29号 第2次過疎地域持続的発展計画の策定
	議案第30号 指定金融機関の指定
議案第31号 物品購入契約の締結(水槽付消防ポンプ自動車)	

● 賛否が分かれた議案と審議結果

(付託委員会) 予…予算決算常任委員会、総…総務産業常任委員会、教…教育厚生常任委員会
 ※濱口卓議長は表決に加わりません。【○：賛成 ×：反対】

区分	議案名	付託委員会	西井秀太	濱村昭雄	中野浩一	山川楠人	堀江しおん	濱野由人	松井研二	森光子	山本桂史	下村卓也	井上幹夫	前田俊基	渡辺友里夏	山下弘	小河光昭	賛成	反対	結果	討論	
条例	議案第18号 市長、副市長及び教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正	総	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決	あり
	議案第20号 国民健康保険条例の一部改正	教	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決	あり
	議案第22号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	教	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決	あり
予算	議案第10号 令和8年度国民健康保険特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決	あり
	議案第11号 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決	あり
	議案第13号 令和8年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決	なし
請願	請願第1号 コミュニティセンター(元公民館)に係る管理事務費の算定方法の見直しを求める請願書	総	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	5	10	不採択	あり	

本会議での
討論



議案第10号
令和8年度国民健康
保険特別会計予算

国民健康保険にかかわるお金を管理するための、独立した会計のことです。

× 反対

森 光子 議員

子育て支援の財源を医療保険料に上乗せする仕組みに反対します。高所得者ほど負担割合が低くなる不公平な制度であり、低所得者や自営業者の負担を増大させます。子育て支援の拡充は国の責任で予算を付けるべきです。

議案第11号
令和8年度後期高齢
者医療特別会計予算

75歳以上の人の医療費にかかわるお金を管理するための、独立した会計のことです。

× 反対

森 光子 議員

75歳以上の高齢者の保険料に子育て支援金を上乗せすることに反対します。疾病や年齢など健康リスクに備えるべき保険料を、本来の目的から逸脱して別施策へ流用する手法は、社会保障を揺るがす重大な問題です。

議案第18号

市長、副市長及び教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正

× 反対

森 光子 議員

物価高騰や実質賃金の低下、年金も実質減という中、市民の暮らしに不安が広がっています。市民の給与は容易に上がりません。市民の立場に立つならば、そもそも高い特別職の給与を上げる議案に賛成しかねます。

○賛成

下村 卓也 議員

市長・副市長・教育長の給料は三重県下で最低と言える金額です。その職責は重責で、これまでの行政実績、類似団体との比較等を考慮すると、今回議案提出された変更額は少なすぎると感じますが、この議案に賛成します。

議案第20号

国民健康保険条例の一部改正

県の方針に基づき保険料率を段階的に見直ししたり、新たな支援金制度に対応するための改正です。

×反対

森 光子 議員

地域間の医療格差がある中で県下「保険料統一化」は、公平性に欠け市民の負担増を招きます。また医療と無関係な子育て支援金を保険料に紛れ込ませて徴収する手法も不適切です。

支援策は国の負担で行うべきと考え、反対します。



議案第22号

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

県の地域限定保育士の一般制度化に併せて、本市でも同じ業務をできるようにするための改正です。

×反対

森 光子 議員

試験の一部免除など資格取得のハードルを下げる規制緩和では、保育士不足の根本解決になりません。必要なのは、低賃金や配置基準などの劣悪な労働環境の改善であり、専門性を軽んじる安易な人手補填には反対です。

議案第30号

指定金融機関の指定

○賛成

下村 卓也 議員

これまでの輪番制を見直し、本来行政が行わなければならない正しい行政執行手続きにより指定金融機関の決定を行ったことは、職員全体に公務の正しい手順を示す好材料でもあります。よって、この議案に賛成します。

請願第1号

コミュニティセンター(元公民館)に係る管理事務費の算定方法の見直しを求める請願書

○賛成

濱村 昭雄 議員

この請願が認められれば、これまでの自治会組織の強化と醸成の努力が無くなる危険性があります。この請願の採択には反対します。

コミュニティセンターは防災上の拠点として重要な役割を担っていますが、その負担は自治会役員のボランティアア精神に依存しています。高齢化と担い手不足が進む中、持続可能な管理体制の再構築を求め、賛成します。

○賛成

濱野 由人 議員

管理事務費が一律6万円とされている現状は、地区ごとの業務量の違いを十分に反映していません。業務負担が

×反対

松井 研二 議員

趣旨には深く共感しますが、請願書の内容が行政制度や実情と著しく乖離しており、不正確な記述を孕んだままの採択は将来に混乱を招きます。真の課題解決に向け、精緻な調査に基づく再議論を強く求め、反対します。

○賛成

渡辺 友里夏 議員

自治会が担う施設管理と地域活動の現場実態を踏まえ、現行の算定基準との乖離を見直し、持続可能な地域運営に向け、制度の検証を求め、検討の必要があると考え賛成します。

×反対

森 光子 議員

住民の要求に寄り添いたいのは重々ですが、この請願は、指定管理と自治会活動の区別が不明確なため賛成できません。

○賛成

堀江 しおん 議員

自治会活動助成金を施設管理の人員費に充てることは、本来の趣旨から外れた目的外流用につながるかねません。施設管理と地域活動が密接に行われている現場の実態と、切実な叫びに向き合うべきであり、賛成します。

×反対

山川 楠人 議員

「委託事業等ではない自治会活動に関する業務に言及してしまっていること」「会員数の少ない自治会や人口の少ない地域の自治会への冷遇につながる可能性があること」を理由に、私は本請願に反対します。



議長交際費 実績を報告します



期間：令和7年4月～令和8年3月

内容	支払額
御田植祭大訓式会費	20,000円
訪問先への手土産	7,876円
合計	27,876円



政務活動費 実績を報告します

収支報告書等
はこちらから



志摩市議会では申請を行った会派に対し、会派所属議員一人当たり月額2万円を交付しています。政務活動費は会派が行う調査研究その他の活動に充てられます。

今号では、市議会議員一般選挙が行われた令和7年10月までの使途や金額を報告します。

なお、本表には交付申請を行い、実際に支出があった会派のみを掲載しています。申請・支出等がなかった会派等の詳細については、市ホームページをご確認ください。

期間：令和7年4月～令和7年10月（改選前）

会派名	人数	交付額	交付実績額	返還額
所属議員	主な内容			
自由クラブ志摩	4人	480,000円	134,871円	345,129円
前田 俊基、西崎 甚吾、 山下 弘、井上 幹夫	●広報費 ●資料購入費	・広報紙印刷費 ・書籍等購入費		
新風	2人	240,000円	215,274円	24,726円
小河 光昭、下村 卓也	●調査研究費 ●事務所費	・長崎県五島市・(株)長崎県漁業公社・佐賀県武雄市視察 ・消耗品等購入費		
自民党・無所属の会	5人	600,000円	103,500円	496,500円
濱口 卓、中村 孝司、松井 研二、 濱野 由人、堀江しおん	●広報費	・広報紙印刷費		

※政務活動費収支報告書・実績報告書、支出伝票およびその伝票に係る領収書などは市ホームページに掲載しています。

議員研修会を開催しました

テーマ 自治体議会のズレ、その分析と補正

令和8年2月20日、議員の役割の再確認と、変化のスピードが速い時代に対応した議会のあり方を学ぶ議員研修会を開催しました。講師は元衆議院法制局参事の吉田利宏よしだ としひろ氏です。

この研修会では、議会の内外に生じる様々な意見や考え方の違い、いわゆる「ズレ」をどう捉え、生かすかが中心的なテーマでした。こうしたズレは、本来、異なる立場から物事を考えるために必要なものです。しかし、十分な議論のないままズレを放置すれば、互いの理解は深まらず、議会全体の機能低下にもつながりかねません。

地域の課題を政策に反映するには、議論を重ね、意見を整理する過程が不可欠です。また、政策を検討する際、「本当に必要か」などの基本に立ち返る視点の重要性も示されました。

AI活用が進み、効率が重視される現代においても、議会が丁寧な議論を通じて合意形成を図り、組織として機能することの大切さは変わりません。その意義を改めて確認しました。





一般質問 市政のここを聞く！



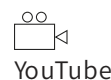
一般質問とは、議員が議案とは関係なく市政全般について、市長の考えや意見を求め、事情をただし、議員や市民の意見などを述べることをいい、定例会でのみ行われます。各議員が行った主な質問、答弁の要旨を掲載します。

一般質問一覧

質問順	議員名	質問事項
1	堀江しおん	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメント制度と公聴機能のあり方について 人口減少対策としての雇用政策の位置づけについて
2	中野 浩一	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援の抜本的拡充について 高齢者が輝き続ける支援の充実について 空き家対策と住環境の整備について 地域おこし協力隊と活力あるまちづくりについて
3	前田 俊基	<ul style="list-style-type: none"> マイクロカプセルによる環境・健康被害防止と啓発施策について 幹線道路網の整備について
4	下村 卓也	<ul style="list-style-type: none"> おうむ石^{せき}について 農業施策について ケーブルテレビについて
5	松井 研二	<ul style="list-style-type: none"> 学校部活動改革および地域クラブ推進と整合した中長期的教育体制の方向性について 防災における女性の活躍について
6	小河 光昭	<ul style="list-style-type: none"> 中学校部活動のあり方について
7	濱野 由人	<ul style="list-style-type: none"> 「防犯灯整備」の現状と課題について 「宿泊税」の導入について
8	井上 幹夫	<ul style="list-style-type: none"> 水産業の復活復興について 選挙の投票率向上について
9	森 光子	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント根絶に向けて 通所介護(デイサービス)の利用待機と介護職員の人材不足について
10	渡辺友里夏	<ul style="list-style-type: none"> 特殊詐欺による犯罪被害を防止することについて 市営住宅入居時の設置費用の軽減について 小型充電式電池、リチウムイオン電池の回収について
11	西井 秀太	<ul style="list-style-type: none"> 地域の困りごとを若者の挑戦の場に 津波避難タワーについて

お手持ちのスマートフォン等で二次元コードを読み取ると、各議員の質問をYouTube動画で視聴できます。
また、YouTube「志摩市議会」チャンネルからも視聴できます。

各動画は
こちらから





ほりえ しおん 議員

攻めの雇用対策で 若者流出を防ぐ



YouTube

問 若い人たちがこのまちで暮らすうえで「どのような働く場所があるか」は非常に重要です。人口減少対策の中で雇用政策をどう位置付けていますか。

事業等の研究開発拠点の形成や、企業誘致を強力に推進しています。また、市内事業者のDX推進等を通じて、雇用の質向上に取り組んでいます。

問 新たに設立された雇用創造協議会の目的を問います。

答 観光経済部長 県内で初めて厚生労働省の地域雇用活性化推進事業の採択を受け、市・商工会・観光協会・県産業支援センターの4団体で志摩市雇用創造協議会を組織しました。

本市では魅力的な雇用創出のため、マリンテック



市内事業者のDX導入成果発表会

今後①事業者の魅力向上・事業拡大②人材育成③就職促進の3本柱で事業を展開し、魅力ある雇用と人材確保を確実に進めていきます。市は行政施策とのパッケージ化を図り、事業間の相乗効果を生み出す

ん引役を担います。

問 一過性の取り組みとしないための考えを問います。

答 観光経済部長 この事業の真の価値は、自らの力で雇用を創出し続ける仕組みを地域に定着させることです。得られた求人ニーズや求職者の動向等のデータや知見は、事業終了後の独自の雇用政策立案に最大限生かしていきます。

また、商工会や観光協会との強固なつながりは、事業終了後も本市の大きな強みとして定着するものと考えています。



なかの こういち 議員

子育て支援の 拡充と地域おこし



YouTube

産み育てやすい環境へ

問 妊産婦の安心に向けた地域活動の現状と、子育て施策の展望を問います。

答 市長 本市の出生数は年間1200~1500人程度で推移しています。不安解消に向け、全保護者へのプッシュ型個別相談をはじめ、妊婦の救急搬送体制の構築や通院・出産に伴う交通費支援さらには道路整備等、多角的な環境づくりに注力しています。

支援を行ってまいります。各配属先の担当者が地域との調整を担うとともに、関係部署が参画する横断的な連絡会議を定期開催し、悩みを共有できる場を設けています。

今後地元企業等との連携を深め、心理的孤立を防ぐきめ細かなフォローアップと支援体制の充実に努めます。

活力ある地域おこし

問 地域おこし協力隊の任期後の起業・就業支援や不安解消の策を問います。

答 政策推進部長 起業支援補助金の活用実績に加え、県と連携したセミナーや個別相談等の伴走

問 協力隊の受け入れ状況や成果、今後の展望を問います。

答 市長 隊員を温かく迎え入れる「市民力」と隊員の「志摩への愛着」が相まって、80%を超える高い定着率を実現しています。今後は、サーフィンや食といった本市固有の魅力を、市民の皆さんと協力しながら隊員のノウハウを生かして世界へ発信します。



海と生きる地域おこしの新しい光



まえだ としもと
前田 俊基 議員

自然環境への 悪影響と健康被害



YouTube

問 マイクロプラスチックによる自然環境への影響をどのように考えていますか。

答 市民生活部長 マイクロプラスチックはその成分が微細なプラスチック粒子であることから、従来の汚染処理施設等ですべてを除去することは困難であり、河川を通じ海洋へ流出します。一度流出したものは自然界で分解されず長期間残留し、プランクトンや小魚が摂取し、最終的に人間が摂取するという負の循環が生じます。このような生態系への影響は、市の豊かな自然環境に対しても重大なリスクであると捉えています。

問 市政運営の観点から実施できる施策は何ですか。

答 市民生活部長 既存の広報媒体やSNSを活用した情報発信に加え、学校教育と連携した意識啓発等、現行の枠組みを最大限に活用し、科学的知見に基づいた正確な情報を市民に届けることが何より重要と考えています。

問 香りの害「香害」問題について、教育委員会の認識を問います。

答 教育部長 市内の小中学校では、香りによる健康被害の申し出はありますが、化学物質過敏症の児童生徒がいることは認識しています。

問 周知啓発の考えを問います。

答 健康福祉部長 現在、公共施設にポスター掲示し、市ホームページでも周知を図っています。また、保護者連絡アプリ「すぐーる」や保健だよりで一層の周知啓発を行います。

問 香害による健康被害や啓発施策の相談窓口はどこですか。

答 健康福祉部長 阿児健康福祉センターにある健康推進課に連絡ください。関連部署と連携し対応します。



香害啓発ポスター類



しもむら たくや
下村 卓也 議員

正しい名称に統一



YouTube

おうむ石とおうむ岩

問 おうむ石とおうむ岩の混在をどのように考えていますか。

答 観光経済部長 市が誇る歴史的な魅力を皆さんに十分伝え切れない要因になり得ると考えています。

問 おうむ岩を、正式名称であるおうむ石に正す考えはありますか。

答 観光経済部長 表記については、行政としての歴史的根拠に基づき、本来の名称であるおうむ石に統一することが適当であると考えています。

問 誤った情報はすべて修正すべきと思いますが、おうむ石と記載した冊子やパンフレット等はど



正しく修正された看板

れだけあるか把握していますか。
また、それらをすべて修正する考えはありますか。

答 観光経済部長 現地周辺の案内看板や主要なパンフレット等において、現時点でも、少なくとも20件の「岩」の記載を確認しました。また、観光パンフレットが約8000部、郷土資料「志摩のあゆみ」が約200部等、市が発行し、現在活用されているものだけでも膨大な数に上ることを確認しています。

ホームページ等のデジタル媒体については速やかに修正を行い、印刷物や案内看板等は、更新時期等を見極めながら、計画的かつ順次、適正な表記への切り替えに努めていきます。

問 ケーブルテレビ事業者を一本化する考えはありますか。

答 政策推進部長 一本化の可能性について確認しましたが、困難な状況であるという認識に至りました。ケーブルテレビ事業者の一本化ではなく、市民の皆さんが必要な情報を等しく受け取れるよう、他の方法を検討してまいります。本市の情報発信について、さらなる充実を図っていきたいと考えています。



まつい けんじ
松井 研二 議員

子どもの夢を支える学校のカタチ



YouTube

問 部活動改革と地域クラブ推進との整合性について教育委員会の認識を問います。

答 教育部長 令和8年度、中学3年生の部活動終了後から、休日の部活動を「拠点校方式」で段階的に地域展開を進めていく準備を行っています。

中学生が希望種目ごとに拠点校へ集まり、顧問と地域指導者が連携して指導にあたります。これにより、自校にない種目への参加や専門的な指導が可能となり、小規模校の生徒も他校生と切磋琢磨できる環境を整えます。

今後、保護者や地域の声を丁寧聴きながら、子どもたちの可能性を伸ばす学校の適正なあり方を検討していきます。

問 いつごろに児童生徒やその保護者、地域の皆さんの声を丁寧に聴く予定ですか。

答 教育部長 専門部や協会、顧問の先生への共有だけでなく、新学期には生徒本人への説明が不可欠です。保護者に対しても、年度初めに行われるPTA総会等の機会も活用し、きちんとした説明をしていく必要があります。

女性の力は最強の戦力

問 女性消防団の必要性について市の見解を問います。

答 消防本部消防長 市消防団の女性団員は現在11人で、平時の防火啓発から災害時の後方支援まで幅広く活躍しています。



他市で行われている女性消防団の防災教室

一方、団員減少に伴う確保策が急務となっており、令和8年2月の本部会議では、特定の役割を担う「機能別団員・分団」の設置の協議を消防団長および各方面隊長へ要請しました。

今後は、女性がより参加しやすい「女性消防団」等の設置も視野に入れ、消防団本部と連携して体制整備を進めていきたいと考えています。



おがわ てるあき
小河 光昭 議員

中学校部活動 どう変わるか



YouTube

問 教育委員会は中学校部活動について、どのように進めていますか。

答 教育部長 令和8年度は、3年生の活動終了後から令和9年3月まで拠点活動校での休日学校部活動を実施していきます。

問 保護者への説明会はありますか。

答 教育部長 PTA総会も含めて、集まってもう機会を設けて、説明をしていきます。

問 拠点校への移動手段はどうなりますか。



好きなスポーツができるまち

答 教育部長 学校部活動在り方検討会でも議論していきます。

問 拠点校はいくつの学校になると想定していますか。

答 教育部長 拠点活動校の決定については、どの種目に何人の生徒が参加するかを確認したうえで、生徒の移動負担の軽減や指導体制の充実、公共交通機関の利便性、各校の施設状況等を踏まえ、検討調整を進めていきます。

問 現在、活動可能な部活動はそのまま存続させる可能性はありますか。

答 教育部長 今後の論議にはなるとはありますが、可能性としてはあります。

問 令和9年4月から、休日の学校部活動はなくなりますか。

答 教育部長 学校部活動は、令和9年4月からなくなり、地域クラブ活動への移行を目指しています。

問 令和9年4月から子どもたちが活動できる場を確保することを、約束して進めてもらえますか。

答 教育部長 学校の先生方の協力、地域の指導者等を含めて運営していく形をつくっていききたいと思っています。

新たな部活動誕生か

問 大王中学校の総合部は令和8年4月から活動可能ですか。

答 教育部長 総合部の活動ができる旨の周知を図り、サッカー・バスケットボール・体力づくり・美術を、週に1回または2回ということで、現在進めています。



はまの よしと
濱野 由人 議員

暗がりゼロへ 最新技術で挑む



YouTube

防犯灯の現状と課題

問 市内の暗がりの把握状況とデジタル技術活用を考えを問います。

答 危機管理統括監 約7300灯を設置し居住区の整備は進んでいます

要があります。他自治体の事例を注視し、最適な管理体制を調査研究したいと考えています。

問 通学路の安全確保や塩害対策への取り組みを問います。

答 危機管理統括監 通学路の交通安全プログラムに基づき、定期的な合同点検を実施しています。

また、IoT※技術を活用したスマート防犯灯は効率化に有効ですが、通信環境やコスト等の費用対効果を慎重に見極める必



暗がりゼロへLED化進む

未来を創る攻めの投資

問 宿泊税導入の意義と、独自の税率設定の根拠を問います。

答 観光経済部長 人口減少による税収減の中、観光振興と市民生活向上を

両立させることは極めて重要な課題であり、新たな観光財源の確保は不可欠です。税率は先行自治体の標準である200円を基本とし、本市の特徴である高価格帯施設には1000円を設定しました。

問 システム改修に係る補助等の具体的な支援策を問います。

答 総務部長 レジシステム改修等補助金の交付と特別徴収義務者報奨金の支給を予定しています。報奨金は、事業者の皆さんの負担軽減につなげるため、全国的には高い水準である6・0%という目標値を定め、今後、総務省と粘り強く交渉していきます。

※IoT：モノとインターネットを接続し、情報の収集や機器の制御を遠隔で行う仕組みのこと。



いのうえ みきお
井上 幹夫 議員

取り戻そう元気な 志摩の水産業を



YouTube

問 黒潮大蛇行の終息発表後、海の状況に何か変化がありましたか。

答 水産農林部長 冬場の海水温度は、令和6年度と比較して2度から3度ほど下がっています。また、「令和7年4月以降、海水が冷たくなった」と海女さんからも聞かれるようになりました。水温が戻りつつあり、植食性魚類等の活動が低下したためか、カジメやワカメの若い芽が多く見られるようになりました。

問 ガンガゼ駆除等の磯焼け対策の実験結果と有効性を問います。

答 水産農林部長 仕切り網の中のアラメは大きく成長し、令和7年の秋には胞子を放出し、周辺に新たな新芽がついていくとの報告もあります。ガンガゼの駆除を継続してきたことで個体数が減り、サガラメ・アラメ・カジメの新芽も確認されています。

問 令和8年度以降の補助の考え方を問います。

答 水産農林部長 令和8年度は、令和7年度の各種補助に加え、英虞湾、的矢湾の海洋環境をリアルタイムで把握するための観測機器の購入やリース料に対する補助を予定しています。今後も、漁業者の声や海洋環境の変化をしっかりと把握し、支援対策等について、検証・検討をしていきたいと考えています。

磯焼け対策の成果は

継続的な補助が必要

この海水温の変化を水産業再生への確かな機会と捉え、今後も現場からの声や水産研究所からの情報を得ながら、漁業関係者と連携し、持続可能な漁業の確立に向け、環境や状況に応じた様々な取り組みを推進していきたいと考えています。



海女さんによるガンガゼ駆除



もり みつこ 議員 森 光子

介護サービスの維持と人材確保を

介護現場への支援を

問 デイサービスの利用待機もあり、現場は人員不足と物価高騰で困難な状況です。福祉増進の視点から市独自の支援をしませんか。

答 市長 介護現場は賃金面だけでなく、過酷な労働環境等、根深い問題があると認識しています。必要な支援がより増幅されるよう、他市の事例も調査研究し、市としてできることをサポートしていきます。

問 サンライフあごや広域行政組合の通所介護事業の停止により、デイサービスの供給が狭まっています。実態調査と他自治体の支援事例を調査しませんか。



住み慣れた地域でイキイキと

答 健康福祉部長 事業者の実態は、介護保険運営協議の場で把握に努めます。人材不足解消を第10期の計画の柱の一つとし、職員の定着化と負担軽減を軸に協議検討を進めます。

問 職員の尊厳を守るため、ハラスメント防止指針の有効性と管理職等の意識改革や研修の実効性を問います。

答 総務部長 指針は職場環境維持の基本的な枠組みとして重要であり、今後はカスタマーハラスメント対策も含め見直しを行います。研修では自身の言動が部下に及ぼす影響を「自分事」として深く理解させる内容を重視し、時代の変化に即して意識を常にアップデートさせ、風通しの良い職場環境の維持向上に努めます。

問 3年間で相談は9件です。相談者の匿名性を確保できるよう、外部機関を活用すべきではないですか。



YouTube



わたなべ ゆりか 議員 渡辺 友里夏

市民の安全と生活を守るために

問 令和7年の特殊詐欺とSNS型投資・ロマンス詐欺を合わせた被害額は、3241億円と過去最悪を更新しました。市の現状を問います。

答 危機管理統括監 市の被害状況は、特殊詐欺が14件、2320万円、SNS型投資・ロマンス詐欺が10件、5740万円、合計24件、8060万円と極めて深刻な事態です。公式LINEや防災行政無線での注意喚起のほか、全戸配布のチラシや回覧板等で啓発、情報発信を行っています。

問 特殊詐欺に歯止めをかける市の体制を問います。

答 危機管理統括監 警察や行政による公的な支



援に加え、関係機関や民生委員、ケアマネージャー等と連携し、地域ぐるみの見守りネットワークを強化します。消費者被害及び特殊詐欺被害防止啓発チラシ

問 リチウムイオン電池等の不適切な廃棄による火災が全国で相次いでいます。市の考えを問います。

正しく捨てる環境整備

答 市民生活部長 リチウムイオン電池等は発火の危険性が高く、集積所回収は漏電や高温による火災リスクがあるため、現在は対面・窓口回収を優先しています。

問 平日に窓口へ持参するのは困難です。不燃・可燃ごみに紛れて出す人が多い現状は、収集車や処理施設にとつて極めて危険です。全ごみ集積所での回収を開始すべきではないですか。

答 市民生活部長 市の不燃ごみ収集は圧縮しない車両を使用しており、リスク回避に努めています。しかし、混入防止のためのさらなる分別徹底は必要です。今後、視覚的に分かりやすい啓発を強化するとともに、先進事例を参考に、市民が排出しやすい環境づくりについて調査研究を進めます。



YouTube



にしゅうた
西井 秀太 議員

地域の困り事を 若者の挑戦の場に



YouTube

若者の定着と挑戦支援

問 人口減少の要因と、地域課題を若者の活躍や雇用創出につなげる取り組みを問います。

答 政策推進部長 直近5年間で毎年約1000人減少しており、その要因は自然減が約7割、社会減が約3割です。特に若い世代が進学や就職を機に、雇用環境や利便性を求めて市外へ転出する傾向が続いています。

市では令和8年度の実施方針で「未来を創る子ども・若者政策の推進」を重点分野に掲げ、スタートアップ支援等を進めています。令和8年4月には「志摩市マリントック等実証ワンストップセンター」を設置し、先端技術の実証事業を推進します。

今後は実証を希望するスタートアップ企業等を

積極的に受け入れ、地域企業との連携を支援することで、実証後も何らかの形で地域に定着し、若者が希望を持つて活躍できる魅力ある地域づくりを目指します。

問 施策の内容を若者へ確実に届けるために、SNS広告等の活用を考えを問います。

答 政策推進部長 詳細な条件設定でターゲットを絞り込めるSNS広告には有効な手法の一つです。今後、よりよい情報発信に努めます。

津波避難タワーの運用

問 津波避難タワーの役割と悪条件下での備えを問います。

答 危機管理統括監 一時避難施設として最長2

問 自助の重要性をどのような方法で周知啓発しますか。

答 危機管理統括監 自衛隊等での職務経験を持つ「防災技術指導員」が各地区へ出向き、非常持ち出し品の準備等、自助の重要性を粘り強く啓発し、地域防災力の向上を図っています。



令和8年1月に完成した甲賀北津波避難タワー



令和8年1月21日に第1回臨時会を開催し、令和7年度一般会計補正予算(第8号)を含む2議案を、原案のとおり全会一致で可決しました。

令和8年 第1回臨時会



第1回臨時会で可決

令和7年度 一般会計補正予算

補正額(第8号)	5262万2千円
予算総額	296億8236万3千円

議案の審議結果一覧

● 全会一致で可決した議案等

※誌面の都合上、議案名が省略される場合があります。

区分	議案名
予算	議案第1号 令和7年度一般会計補正予算(第8号)
その他	議案第2号 工事請負契約の締結(令和7・8年度 磯部地域福祉センター改修工事(建築工事))



各議案書・資料等は
はこちらから

補正第8号
商品券で家計支援と
経済活性化を

債務負担行為補正
(プレミアム付商品券事業)
3億3866万1千円

物価高騰が続く中、生活支援と地域経済の活性化を目的として、3000円で1万円分利用できる商品券を令和8年6月より販売するものです。

問 プレミアム付商品券の効果を問います。

答 物価高騰対策として、3000円で1万円分の買い物可能な商品券を販売する事業です。先行して実施する水道料金の減免事業と時期をずらし、切れ目のない継続的な家計支援を図ります。土日祝日の販売や購入期間の周知を徹底することで、市民の負担軽減とともに地域経済の活性化を目指します。

※債務負担行為：令和8年度になってすぐに事業を始めるため、予算化を約束するものです。

こんにちは vol.67 志摩びとさん

ひろた ももこ
廣田 桃子さん

「ちょうどいい距離感。志摩でみつけた、私らしい暮らし。」



家族と一緒に
笑顔で写る桃子さん(左)

●志摩市に住み始めて、どれくらいになりますか。

大学卒業まで過ごした志摩を一度離れたましたが、令和6年11月に故郷の船越へ戻りました。歩くだけで空気が心地よく、何より「地域で育てる」文化が今も息づいています。祖父母や父母の代からのつながりが身近にあり、近所の方々も家族のように接してくれるので、「こ」で孤独を感じることはありません。

●志摩市に対して、どのようなイメージを持っていますか。

子育てに最高の場所です。都市部と違い地域の見守る目があり、親が一人で育児を背負わずに済みます。また、海水から塩を作ったり椎の実を食べたりと、知識さえあれば自然の中で豊かに暮らせる力強さと、生きた教材があふれている場所だと感じています。

●家族の思い出の場所を教えてください。

やはり船越や和具の海ですね。父の船で連れて行ってもらったシノーケリングは、まさに「人生の夏休み」でした。和具の海で家族全員と眺めた、目の前を通り過ぎる魚の大群の美しさは、今でも忘れられない特別な景色として大切にしています。

●家族の中で大事にしているルールを教えてください。

「個人の時間の尊重」です。大人も子どもも各々の世界観を大切にし、干渉しすぎず、だれも不機嫌にならない環境を理想としています。子育てでは、花が好きな長男や、ものづくりに励む次男のように、子どもの興味に寄り添い、自ら考え学べる場を提供することを重視しています。

●最後に、改めて感じる「志摩の魅力」を教えてください。

「何もない」からこそ、自然そのものが最高の教材になることです。便利な施設がなくても、磯体験などの実体験を通じて、この土地ならではの豊かな知恵を学ぶことができます。

より良い議会だよりに向けてのアンケートにご協力ください！



皆さんに読んでいただける議会だよりを目指してアンケートを実施しています。ぜひ回答にご協力をお願いします。



スマートフォン等で左記の二次元コードを読み取るか、以下のURLよりアクセスしてください。
【URL】<https://logoform.jp/form/c8nc/866068>

令和8年第2回定例会日程(予定)

6月	5日	本会議
	11・12・15日	本会議(一般質問)
	18日	総務産業常任委員会
	19日	教育厚生常任委員会
	23日	予算決算常任委員会
	26日	本会議

市役所6階議場・委員会室にて午前9時から
※都合により変更になる場合があります。
※本会議はだれでも自由に傍聴でき、委員会は各委員長の許可により傍聴できます。

「しまし議会だより」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある人に音訳(朗読)による広報をお届けしています。

議会広報特別委員会

- | | | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|
| 委
員 | 委
員 | 委
員 | 委
員 | 委
員 | 副
委
員
長 | 委
員
長 |
| 小
河
光
昭 | 松
井
研
二 | 中
野
浩
一 | 濱
村
昭
雄 | 西
井
秀
太 | 井
上
幹
夫 | 堀
江
し
お
ん |

